ShinEtsu

アスカクリーン

水中不分離性コンクリート用混和剤



アスカクリーンの特徴

●主成分：水溶性セルロースエーテル
●外　観：白色微粉末

優れた分離低減効果

アスカクリーンの強い粘着効果により水中自由落下や、流動過程での材料分離が抑えられます。このため水中でも安定した強度が発現し、信頼性の高いコンクリートが得られます。



アスカクリーン添加　　無添加
水中作成供試体

水質汚濁の防止

セメントなどの流出が少ないため水質汚濁の防止に役立ちます。このためアスカクリーンを添加すると魚介類に対する影響が少なくなります。

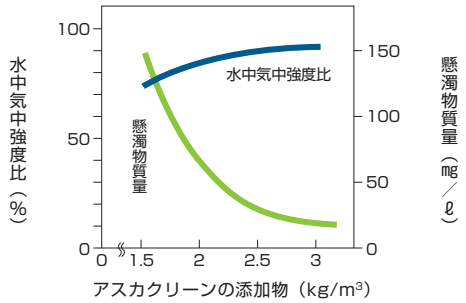


アスカクリーン添加　無添加
（3.0 kg/㎥）

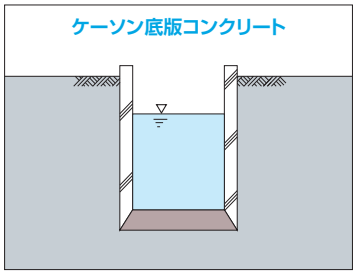
アスカクリーン添加コンクリートの適用例

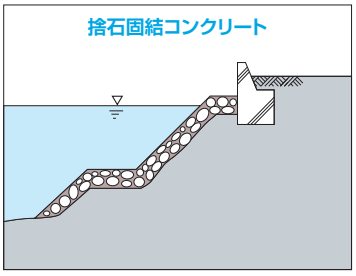
●橋梁の橋脚、橋台などの下部工のコンクリート打設に。
●河川や湖沼の護岸、水路などの新設、および補修工事に。
●港湾の護岸、桟橋、防波堤などの新設、および補修工事に。
●各種海洋構造物の新設、および補修工事に。
●臨海工事の取水、排水施設の新設、および補修工事に。
●地下連続壁のコンクリート打設工事に。
●グラウト工事に。など

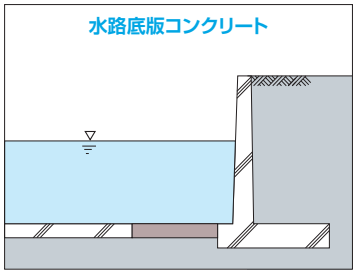
水中気中強度比（水中作成/気中作成）あるいは懸濁物質量とアスカクリーンの添加物の関係

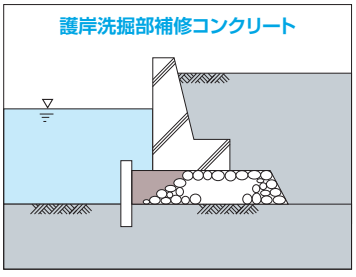


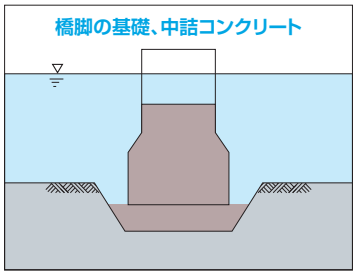
※試験方法：水中不分離性コンクリート設計施工指針（案）の方法
※アスカクリーンの標準添加量では水中落下50 cm以下であれば水中気中強度比80%以上は確保できます。

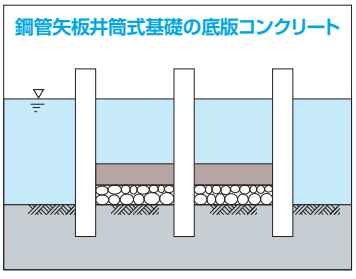










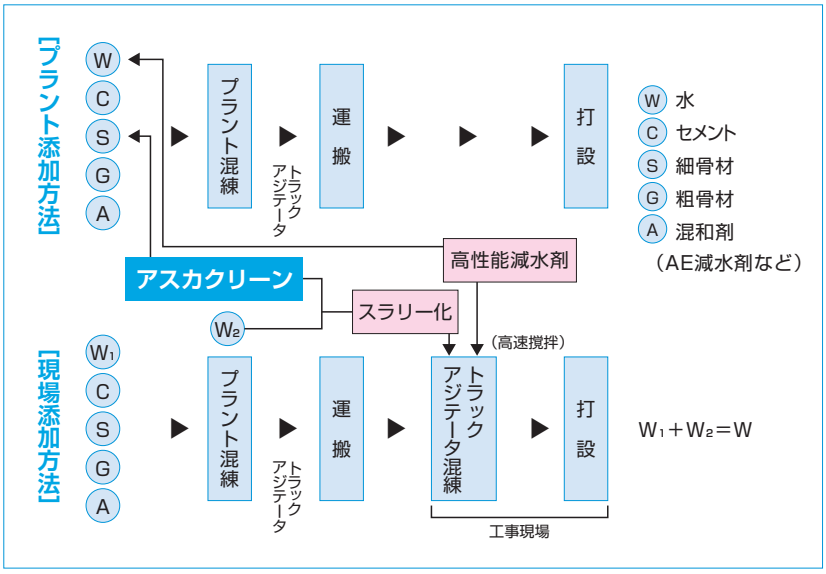


アスカクリーンの添加方法

アスカクリーンの添加は、プラント添加と現場添加とがあります。施工条件に応じて最適な方法を選択してください。

〈プラント添加方法〉
コンクリートプラントで骨材が投入される際、アスカクリーンを添加し混練する方法です。

〈現場添加方法（後添加方法）〉
コンクリートプラントで製造されたベースコンクリートを現場に運搬し、そこで水にアスカクリーンを分散したスラリーと流動化剤を添加し撹拌する方法です。



アスカクリーン配合例

設計基準強度（水中）(N/mm²)	粗骨材最大寸法 (mm)	設計スランプフロー (cm)	設計空気量 (%)	W/C (%)	s/a (%)	単位量（kg/m³）						
						W	※1 C	S	G	※2 AE減水剤	アスカクリーン	※3 高性能減水剤
18	20	50	4.0	59.0	40	220	373	637	1002	3.73	2.5	3.73
24				49.4	40	220	445	614	961	4.45	2.5	4.45
30				42.5	40	220	518	588	923	5.18	2.5	5.18

※1　高炉セメントB種
※2　シーカ・ジャパン社製　シーカ®ポゾリス®-15 S
※3　シーカ・ジャパン社製　シーカ® ビスコクリート® GL 930

■製品に関するお問合せは下記にお願いします。

信越化学工業株式会社
有機合成事業部　セルロース部
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-4-1（丸の内永楽ビルディング）…… ☎（03）6812-2441
ホームページ　https://www.metolose.jp

●本製品をご使用になる前に、「安全データシート」（SDS）あるいは包装袋裏面の記載事項を必ずお読み下さい。
●当カタログに記載されている物性値は、規格値ではありません。また、記載内容は、仕様変更などのため断りなく変更することがあります。
●ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的への適合性および安全性をご確認のうえご使用ください。
●当カタログで紹介する用途は、いかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。
●本製品は、「危険物の規制に関する制令第１条の12」にある指定可燃物の合成樹脂類（その他のもの）に該当いたします。3,000 kg 以上の貯蔵および取扱いについては、消防法第9条の3および市町村条例の定めに従い、火気に注意する等適切な処置をとってください。

販売代理店

シーカ・ジャパン株式会社
東京都港区元赤坂 1-2-7 赤坂Kタワー 7F
TEL: 03-6433-2101
https://jpn.sika.com

2021.12/500